

2023年11月24日
株式会社日本政策金融公庫
総合研究所

全国小企業月次動向調査(2023年10月実績、11月見通し)

[概況] 小企業の売上DI(10月実績)は、低下

1 売上

2023年10月の売上DIは、9月(9.6)から13.3ポイント低下し、▲3.7となった。11月は▲4.4と、10月に比べ0.7ポイントマイナス幅が拡大する見通しとなっている。

業種別にみると、製造業(▲12.4→▲11.0)ではマイナス幅が縮小した一方、非製造業(11.7→▲3.0)では低下した。11月は、製造業では▲16.4とマイナス幅が拡大する一方、非製造業では▲2.8とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

2 採算

2023年10月の採算DIは、9月(0.9)から9.3ポイント低下し、▲8.4となった。11月は▲11.6と、マイナス幅が拡大する見通しとなっている。

3 価格

最近半年間で販売価格を「引き上げた」と回答した企業割合は48.0%、今後の販売価格を「引き上げる」と回答した企業割合は47.3%となった。

＜調査の要領＞	調査時点	2023年11月1日～9日
	調査対象	当公庫取引先 1,500企業(調査対象の企業規模は裏面のとおり)
	有効回答企業数	1,277企業
	回答率	85.1%

＜お問い合わせ先＞

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:西山、葛貴)
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

調査対象の企業規模

製 造 業（従業者 20 人未満）

卸 売 業（ 同 10 人未満）

小 売 業（ 同 10 人未満）

飲 食 店（ 同 10 人未満）

サービス業（ 同 20 人未満）

建 設 業（ 同 20 人未満）

運 輸 業（ 同 20 人未満）

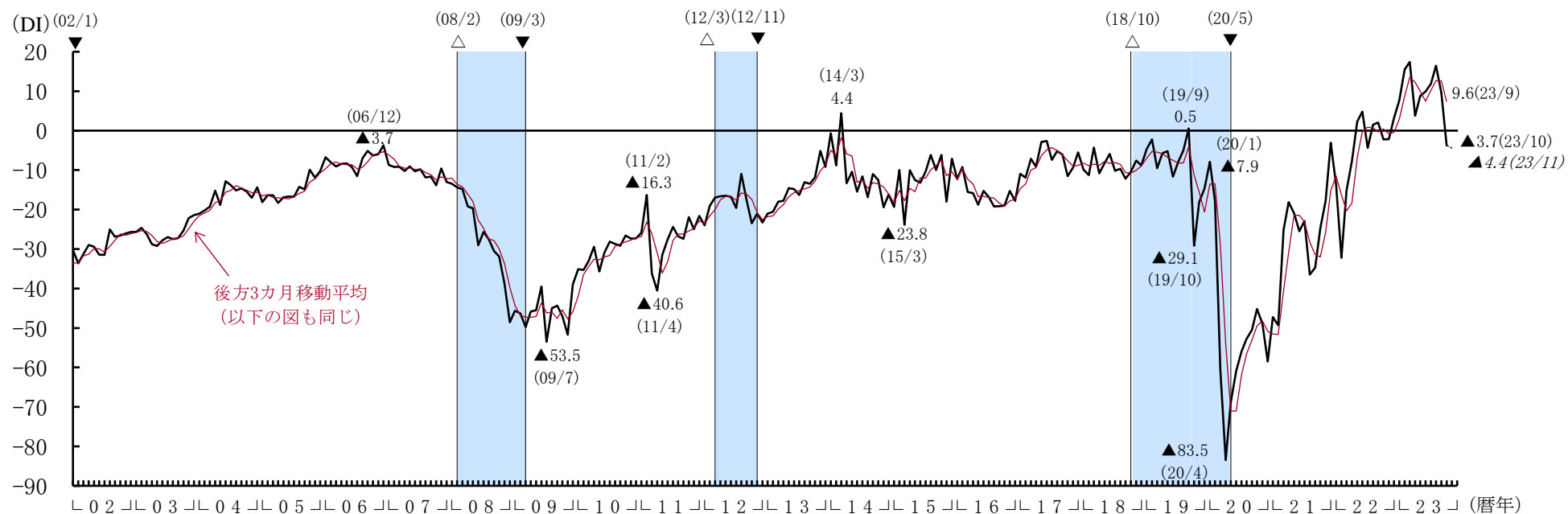
※総務省「経済センサス」における業種および地域構成に合うように、
データにウエイトづけを行っている。

1 売上

- 10月の売上DIは、9月(9.6)から13.3ポイント低下し、▲3.7となった。11月は▲4.4と、10月に比べ0.7ポイントマイナス幅が拡大する見通しとなっている。
- 業種別にみると、製造業(▲12.4→▲11.0)ではマイナス幅が縮小した一方、非製造業(11.7→▲3.0)では低下した。11月は、製造業では▲16.4とマイナス幅が拡大する一方、非製造業では▲2.8とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。
- 非製造業では、すべての業種で低下した。11月は、建設業でマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

図-1 売上DIの推移（全業種計、季節調整値）

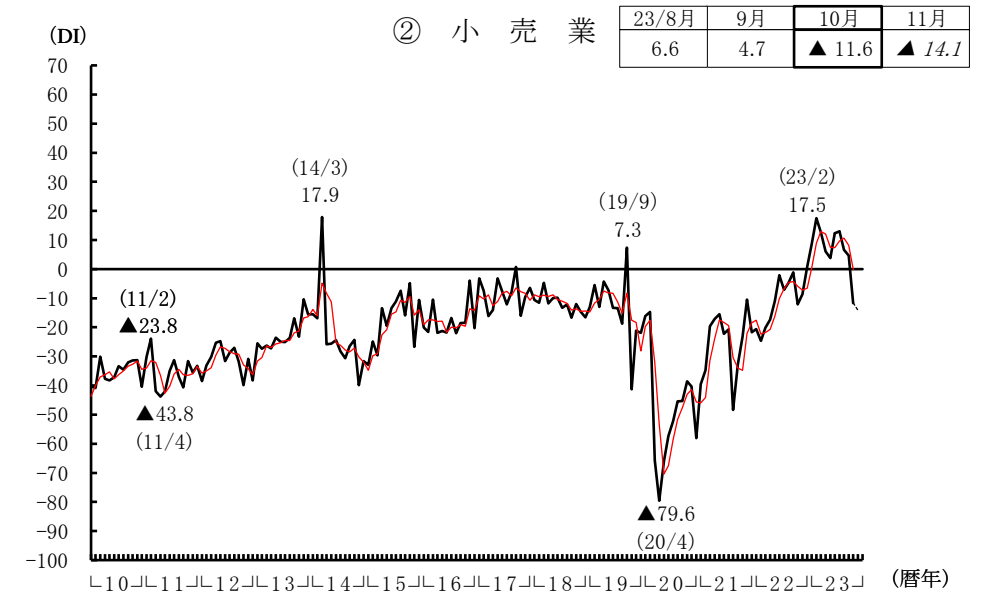
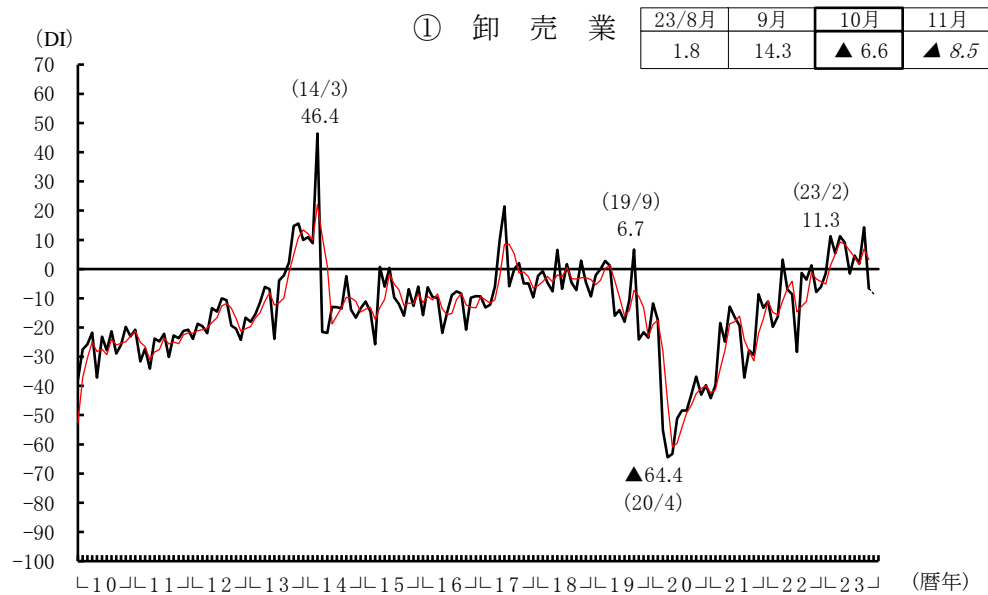
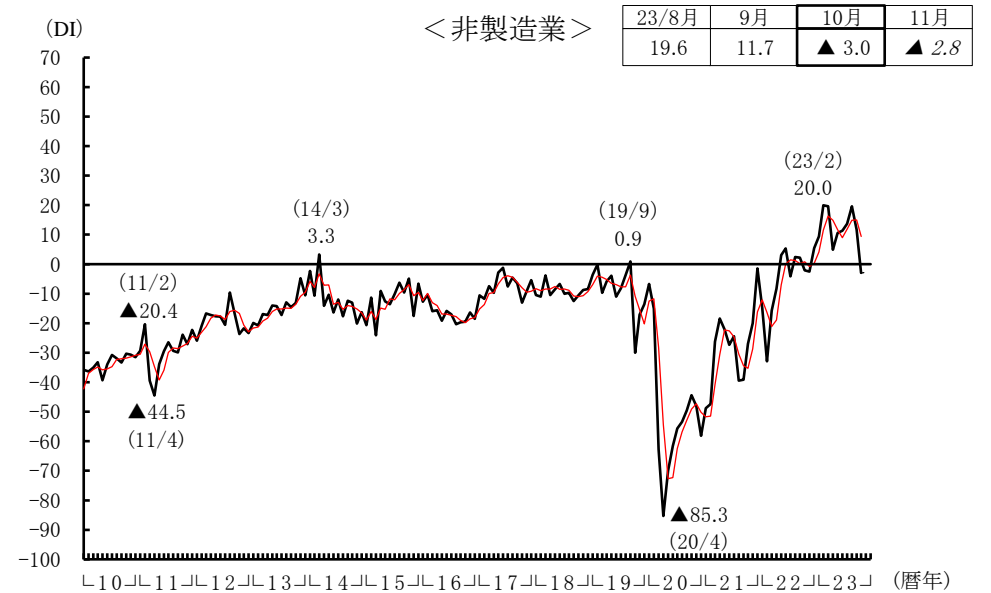
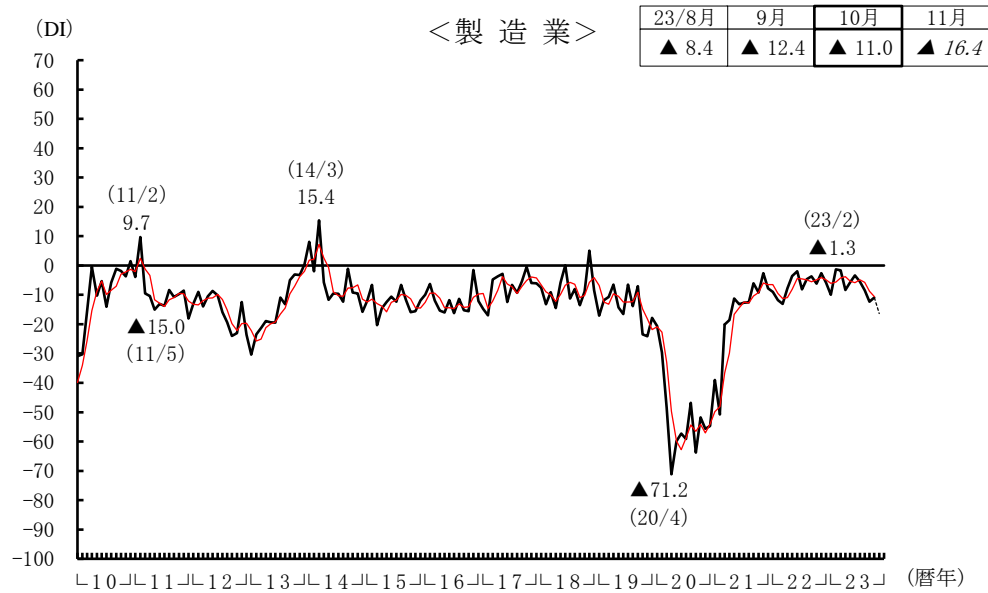
	2022/10月	11月	12月	2023/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
実績	▲2.2	▲2.2	3.2	7.7	15.5	17.4	3.8	8.8	9.9	11.8	16.4	9.6	▲3.7	-
見通し	▲5.8	▲4.9	▲4.4	1.5	8.5	14.2	10.4	12.6	8.4	6.1	13.4	6.1	1.5	▲4.4



(注) 1 売上DIは前年同月比で「増加」企業割合-「減少」企業割合。

2 ———は実績、-----は見通し。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷、シャドー部分は景気後退期を示す(図-3も同じ)。

図－2 業種別売上DIの推移（季節調整値）



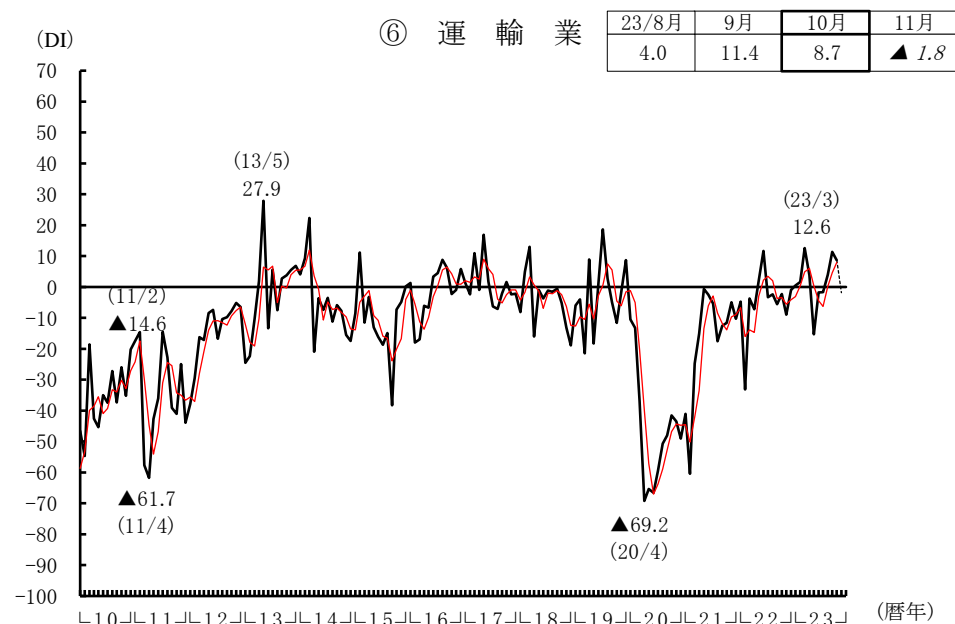
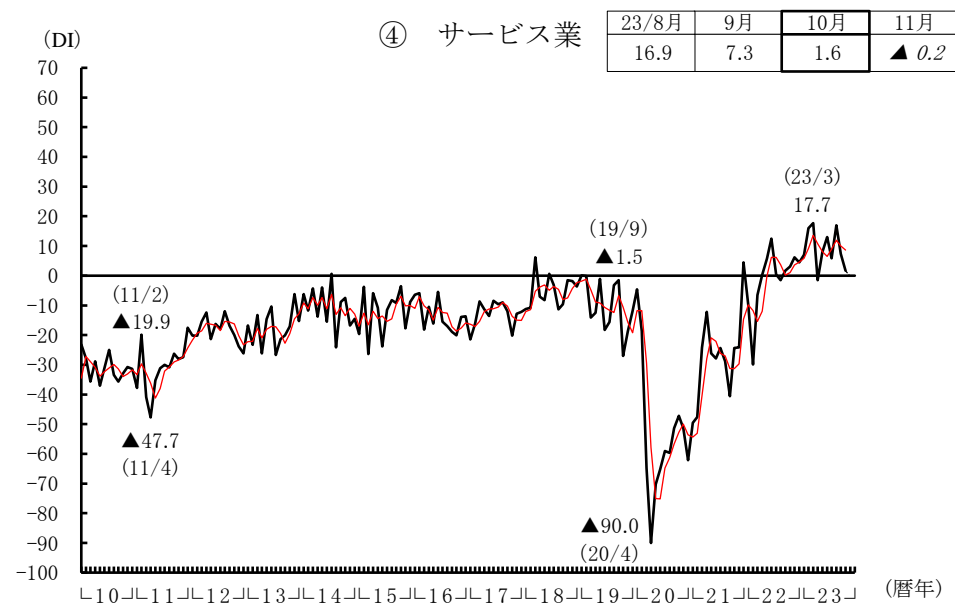
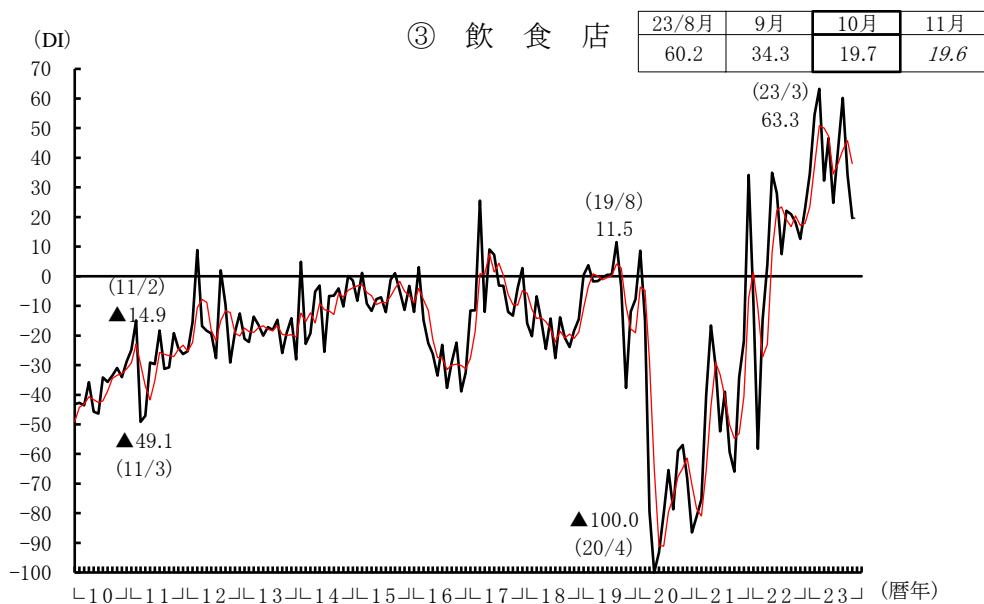


表 業種別売上DIの推移（季節調整値）

(見通し)

	2022年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
製造業	▲ 3.6	▲ 1.9	▲ 8.1	▲ 4.6	▲ 3.7	▲ 6.2	▲ 2.6	▲ 5.8	▲ 9.9	▲ 1.3	▲ 1.6	▲ 8.4	▲ 5.8	▲ 3.3	▲ 5.5	▲ 8.4	▲ 12.4	▲ 11.0	▲ 16.4	製造業
金属・機械	▲ 2.9	4.3	▲ 4.5	▲ 6.8	▲ 7.0	▲ 11.3	▲ 5.5	▲ 16.1	▲ 9.8	▲ 12.5	▲ 9.2	▲ 5.3	▲ 14.1	▲ 16.9	▲ 17.1	▲ 23.2	▲ 28.1	▲ 14.7	▲ 20.3	金属・機械
その他製造	▲ 5.1	▲ 8.1	▲ 11.1	▲ 5.0	▲ 0.9	▲ 2.3	▲ 0.3	4.2	▲ 14.7	16.0	5.5	▲ 9.9	0.5	7.7	4.7	2.4	1.1	▲ 8.5	▲ 13.4	その他製造
非製造業	3.0	5.4	▲ 4.2	2.4	2.2	▲ 2.0	▲ 2.5	5.4	9.4	20.0	19.6	4.9	10.6	11.4	13.7	19.6	11.7	▲ 3.0	▲ 2.8	非製造業
①卸売業	▲ 7.0	▲ 8.6	▲ 28.4	▲ 1.4	▲ 3.6	1.2	▲ 7.9	▲ 6.1	▲ 1.4	11.3	5.4	11.2	9.1	▲ 1.6	4.6	1.8	14.3	▲ 6.6	▲ 8.5	①卸売業
繊維・衣・食	▲ 9.3	▲ 3.0	▲ 22.3	3.6	1.1	7.0	4.7	▲ 1.9	8.4	15.3	10.7	▲ 2.8	7.0	15.7	10.3	13.1	29.5	6.4	8.5	繊維・衣・食
機械・建材	▲ 7.9	▲ 10.8	▲ 32.7	▲ 1.2	▲ 7.9	▲ 2.0	▲ 14.8	▲ 6.8	▲ 10.5	6.9	2.5	17.6	7.8	▲ 11.5	0.7	▲ 2.2	3.0	▲ 15.2	▲ 15.5	機械・建材
②小売業	▲ 10.9	▲ 2.1	▲ 7.1	▲ 4.7	▲ 1.1	▲ 12.1	▲ 8.6	0.8	8.5	17.5	12.7	6.1	3.8	12.3	13.0	6.6	4.7	▲ 11.6	▲ 14.1	②小売業
耐久消費財	▲ 30.5	▲ 18.4	▲ 19.7	▲ 26.3	▲ 21.4	▲ 23.0	▲ 32.3	▲ 27.0	▲ 35.9	▲ 21.9	▲ 23.4	▲ 22.2	▲ 7.3	▲ 21.3	▲ 16.9	▲ 11.2	▲ 13.9	▲ 30.7	▲ 22.3	耐久消費財
非耐久消費財	▲ 6.0	1.7	▲ 4.8	0.7	3.4	▲ 9.4	▲ 5.5	7.7	15.7	25.1	19.7	12.2	7.1	19.6	19.0	11.2	8.8	▲ 7.4	▲ 11.6	非耐久消費財
③飲食店	34.9	28.0	7.4	22.1	20.9	18.2	12.5	22.9	34.6	54.5	63.3	32.2	46.7	24.8	42.6	60.2	34.3	19.7	19.6	③飲食店
④サービス業	5.7	12.4	0.4	▲ 1.5	1.7	3.1	6.2	4.4	7.1	16.0	17.7	▲ 1.5	8.0	13.1	5.9	16.9	7.3	1.6	▲ 0.2	④サービス業
事業所向け	3.9	▲ 1.8	7.4	2.8	▲ 1.7	2.4	▲ 6.7	▲ 8.5	▲ 5.5	▲ 5.4	▲ 5.4	▲ 4.5	6.9	13.7	0.0	5.3	▲ 5.6	▲ 2.5	▲ 2.9	事業所向け
個人向け	6.7	17.1	▲ 1.7	▲ 2.6	4.5	4.5	10.2	6.9	8.4	21.0	23.1	2.7	8.9	13.2	7.6	20.9	13.2	4.2	1.0	個人向け
⑤建設業	▲ 3.5	▲ 19.7	▲ 15.0	▲ 18.1	▲ 14.0	▲ 17.3	▲ 17.2	▲ 14.9	▲ 15.7	▲ 6.9	▲ 11.8	▲ 9.1	▲ 6.8	▲ 5.0	▲ 5.6	▲ 11.7	0.2	▲ 22.5	▲ 15.8	⑤建設業
⑥運輸業	2.0	11.7	▲ 3.4	▲ 2.4	▲ 5.6	▲ 2.3	▲ 9.0	▲ 1.0	0.5	1.6	12.6	3.7	▲ 15.3	▲ 1.7	▲ 1.7	4.0	11.4	8.7	▲ 1.8	⑥運輸業
道路貨物	▲ 10.0	4.2	▲ 16.1	▲ 16.0	▲ 21.0	▲ 15.2	▲ 22.9	▲ 11.0	▲ 13.1	▲ 3.4	1.2	4.5	▲ 32.2	▲ 16.4	▲ 15.9	▲ 9.4	▲ 1.3	2.9	▲ 4.0	道路貨物
個人タクシー	49.6	50.7	43.1	54.6	51.4	53.6	51.2	60.1	66.2	70.8	62.1	14.0	57.9	71.7	55.6	59.0	53.8	29.4	18.9	個人タクシー
全業種計	2.3	4.8	▲ 4.4	1.5	2.1	▲ 2.2	▲ 2.2	3.2	7.7	15.5	17.4	3.8	8.8	9.9	11.8	16.4	9.6	▲ 3.7	▲ 4.4	全業種計

(注) 1 網かけは、前月から低下した数値。

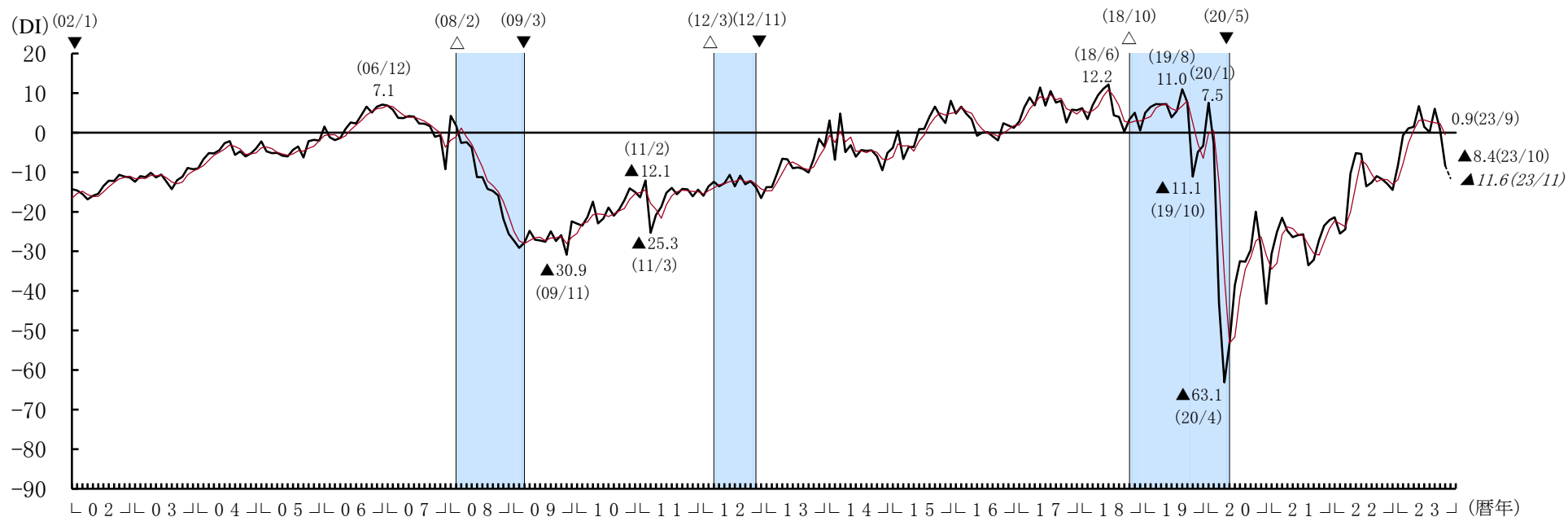
2 季節調整は業種ごとに行っている。

2 採算

- 10月の採算DIは、9月から9.3ポイント低下し、▲8.4となった。
- 11月の採算DIは、▲11.6とマイナス幅が拡大する見通しとなっている。

図－3 採算DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2022/10月	11月	12月	2023/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
実績	▲11.8	▲13.0	▲14.5	▲8.3	▲0.7	1.1	1.5	6.7	1.5	0.1	6.0	0.9	▲8.4	-
見通し	▲13.7	▲13.7	▲15.4	▲8.3	▲3.8	0.7	3.6	10.6	6.5	3.8	▲0.5	5.5	▲1.6	▲11.6

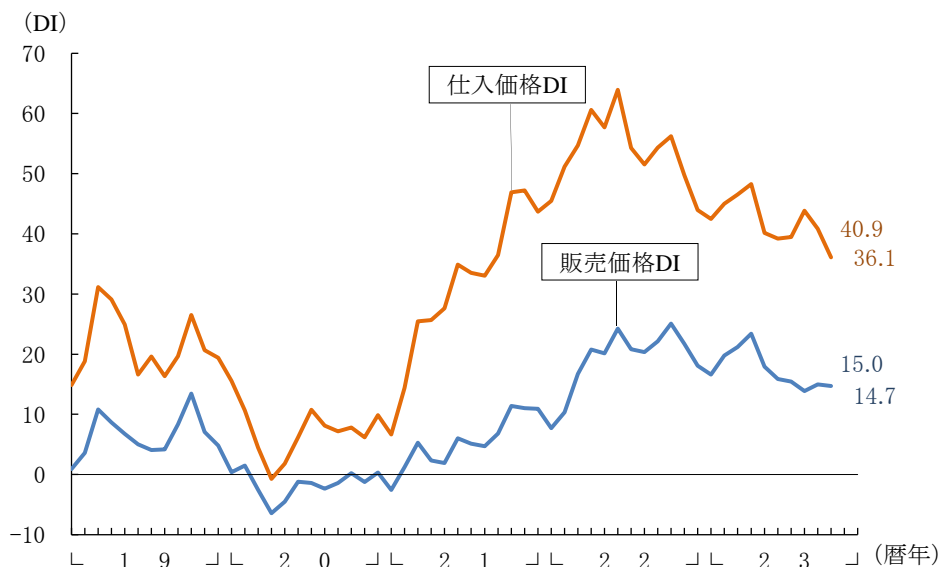


(注) 採算DIは「黒字」企業割合－「赤字」企業割合。

3 価格

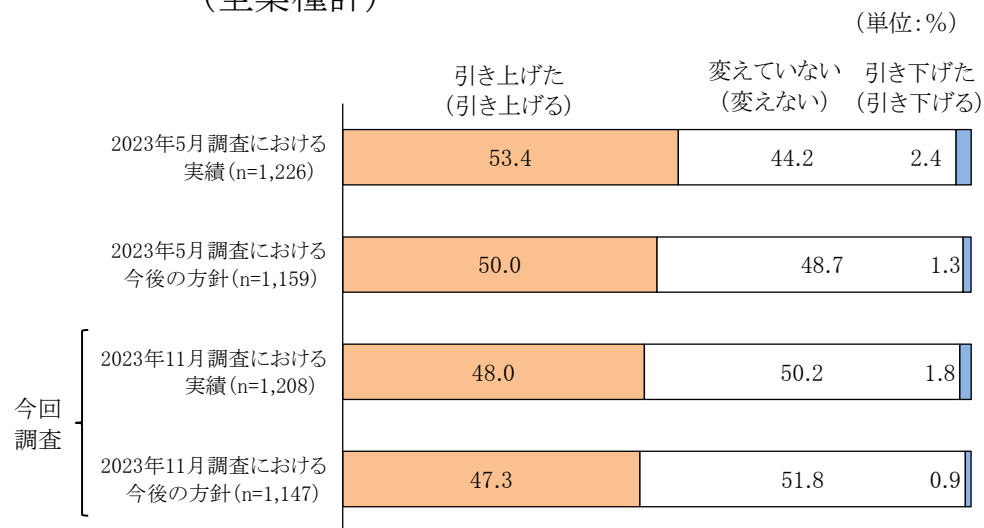
- 10月の販売価格DIは、9月から0.3ポイント低下し、14.7となった。10月の仕入価格DIは、9月から4.8ポイント低下し、36.1となった。
- 最近半年間で販売価格を「引き上げた」と回答した企業割合は48.0%、今後の販売価格を「引き上げる」と回答した企業割合は47.3%となった。

図－4 価格DIの推移（全業種計）



- (注) 1 価格DIは、前月比で「上昇」企業割合－「低下」企業割合。
 2 販売価格、仕入価格ともに、税抜価格の変化を尋ねている（以下同じ）。

図－5 最近半年間の販売価格の実績と今後の方針（全業種計）



(注) 回答割合は四捨五入して表記しているため、合計が100にならない場合がある。

<販売価格を引き上げたケース>

- ・為替の影響を受けて輸入品を中心に仕入価格が上昇している。売れ行きは心配だが、販売価格を上げざるを得ない状況になっている。（婦人服小売業）
- ・タイヤや廃油、部品などを処分するコストが増えたため、サービス価格に反映した。（自動車一般整備業）
- ・建築資材や労務費の上昇もあり、単価を引き上げたものの、取引先の予算に合わなかったのか、工事量が減ってしまった。（土木工事業）

<販売価格を変えていないケース>

- ・元請け企業との交渉を経て販売価格が決まるが、なかなか値上げを受け入れてもらえない。（金属製スプリング製造業）
- ・昨年は採算を確保するため、販売価格を上げた。依然として食材価格は高止まりしているが、再度の値上げには踏み切れない。（中華料理店）
- ・人件費が上昇しているので、授業料を上げることを検討している。ただ、生徒が離れていく心配もあり、価格を変えることに慎重になっている。（学習塾）